

平成25年住宅・土地統計調査に係る主な検討の観点について

課題

検討の観点

1 住宅の「量」の確保から「質」の向上を図るための住宅政策への転換を反映させた調査事項の見直しについて

国土交通省及び地方公共団体と連携を図り、新たな居住形態等の実態を把握するための調査事項の見直しを検討

資料4

2 「公的統計の整備に関する基本的な計画」への対応

「世帯」のとらえ方（国勢調査との整合）、住生活総合調査との関係の在り方、世帯の収入構造等の把握などについて検討

資料5

3 世帯所有の土地に関する調査事項、調査方法等の見直しについて

土地に関する結果の利活用状況、結果精度等を踏まえた調査事項や調査方法の在り方を検討

資料6

4 調査票の円滑な配布・回収方法について

調査員による対面が困難な世帯への調査票の配布方法、調査票の円滑な回収方法等について検討

資料7

5 多様な社会ニーズに対応した調査事項・集計について

ユーザーの意見等を踏まえた結果表の充実や公表の早期化を図るための方策を検討

資料8

6 東日本大震災の影響を考慮した調査への対応について

震災地域における住宅・土地統計調査の役割等を踏まえた調査方法、抽出方法等の検討

資料9

7 その他

ニーズや精度確保への対応と、記入者負担及び地方事務とのバランスを考慮した実施方策を検討 等

資料10
資料11